

平成30年4月2日付けで公告した「平成30年度国有林材の安定供給システムによる販売(第1次)」について、協定者を以下のとおり決定しましたので結果を公表します。

平成30年度国有林材の安定供給システム(第1次)協定者

整理番号	協定者	該当森林管理署	物件番号	代表樹種	長級(m)	協定数量(m3)	企画提案内容の概要
1	青森県森林組合連合会	津軽	1・2	スギ、カラマツ外	4.00~2.00	49,540	<ul style="list-style-type: none"> 山元直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なものを選択し対応する。 官民連携し、供給先のニーズに応じた規格を大口ロットで安定供給する。 小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業(海岸防災林事業)等に有効利用する。 月毎に需要者側との意見交換を行い、合理的な生産を行うことにより、安定かつ効率的な原木流通を行う。
		金木	3・4				
		青森	5・6				
		三八上北	11				
2	青森県森林整備事業(協)・十和田燐寸軸木(株)・加賀木材(株)・(有)川崎造材・工藤林業(株)・青い森国土保全(協)	下北	7	スギ	4.00~2.00	4,600	<ul style="list-style-type: none"> 集荷範囲を絞り運搬コスト及び管理費の節減を図る。 外材原木から国産材にシフトし、一層の増産体制をとり、国産材の利用拡大を図る。 原木の欠点部分について、オンサイト連続炭化炉による木炭製品の製造を行う。 梱包材・パレット生産工場での雇用を拡大し、地域への貢献を図る。
		三八上北	13・14・15	スギ、アカマツ外	2.00	14,900	<ul style="list-style-type: none"> 近隣地域のトラック業者数社と契約し、柔軟・効率的な運搬を行う。 為替変動があった場合も国有林材(国産材)の調達を最優先する。 おが粉、樹皮等を含め、ほぼ100%活用し、林地残材・未利用間伐材の有効利用を図る。 青森県木材利用推進協議会会員として、県産材や地域利用・促進、合法木材の利用拡大を図る。
4	ホクヨープライウッド株式会社	三陸北部	21	アカマツ、カラマツ外	4.00~2.00	4,500	<ul style="list-style-type: none"> 近隣からの原木集材・製品販売比率の向上を図る。 表面のパテ補修、表面・側面の撥水処理を行った国産材フロア台板の生産を行う。 木質端材のパーティクルボード原料、木皮のボイラー燃料への利用等、カスケード利用に取り組む。 仮設住宅解体材、台風被害木等を受け入れ、ボイラー燃料として利用する。
		久慈					
5	岩手県森林組合連合会	三陸北部	23	スギ、カラマツ外	2.00	11,250	<ul style="list-style-type: none"> 山元からの直送販売により中間経費を縮減する。中間土場に集積する場合は、トレーラーを活用し運搬経費の削減を図る。 石炭混焼用バイオマス、バイオマス発電所への供給を推進する。 岩手県の指導のもと、松くい虫被害材の有効利用方法を講じる。 民国連携による協同施業を通じ、民有林の搬出間伐を促進し、林家の所得向上を図る。
		久慈	25				
		三陸中部	27				
		盛岡	30				
6	岩手県森林整備協同組合	岩手北部	17	スギ、カラマツ	4.00~2.00	7,250	<ul style="list-style-type: none"> 計画的な設備投資により生産性及び品質・安全の向上を図る。 岩手県の指導のもと、松くい虫被害材の有効利用方法を講じる。 素材生産者として、一貫作業によるスマート林業を目指し、森林資源の有効利用を図る。 地域型復興住宅グループ構成員として、優先して地元製材所への速やかな原木供給を行う。
		遠野	33				
7	ノースジャパン素材流通協同組合	下北	8・9・10	スギ、カラマツ外	4.00~2.00	69,600	<ul style="list-style-type: none"> 素材生産業者、運送業者を問わず、原木運搬車の大規模化を促進し、空車率を抑えるため、帰り荷を手当てする等、運搬効率の向上を図る。 原木の品質による仕分納入、山元選別による最適径級の供給を行う。 地域の林業・林産業が抱える課題に応えるため、地域に開かれた研修・講演会等を自ら企画・開催する。 出材エリア周辺の需要工場をマッチングすることにより、地域内の川上~川下の連携強化を促す。
		三八上北	12				
		岩手北部	16				
		三陸北部	22				
		久慈	24				
		三陸中部	26				
		岩手南部	31・32				
		遠野	34・35				
		宮城北部	37・38				
		米代東部	42・43・49				
		上小阿仁	53				
秋田	62・63						
8	株式会社玉山製材所	岩手北部	20	スギ、カラマツ	4.00~2.00	2,800	<ul style="list-style-type: none"> 自社開発の残存型枠「堰堤のはめ込み式木製化粧パネル」の出荷により木材産業への貢献を図る。 海岸防災林再生工事で使用する防風柵や丸太柵に使用し有効利用する。 自社のグラブ付大型トラックで、近隣に設置した土場から工場へ原木の効率的な運搬を行うことにより、運搬コストの縮減、製品置場の確保を図る。 円柱加工機で丸棒に剥く時に出る樹皮を木質バイオマス発電燃料チップ用、オガ粉は酪農家用に供給する。
		盛岡					
		遠野					
9	有限会社二和木材	盛岡	28・29	スギ、カラマツ	4.00~2.00	4,000	<ul style="list-style-type: none"> チップセンターによる製材により、コストの縮減を図る。 特許登録された高周波乾燥技術による品質良好なKD材の生産を行う。 2工場の組み合わせにより幅広い樹種、製品の供給を行う。 地域の材を地域の工場が加工し、地域で流通させることで、環境負荷の低減に資する。
		宮城北部	36				
10	宮城県森林組合連合会	仙台	39・40	スギ、カラマツ外	4.00~2.00	4,310	<ul style="list-style-type: none"> トラックの空車率の低減を図り、地元トラックの活用により搬出効率を上げる。 インテリア・内装用合板、コンクリート型枠用塗装合板の開発・供給を行う。 東日本で初となるCLTのJAS認定を取得したことから、一層の宮城県産材の利用拡大に努める。 メーカーモジュール、長尺に応じた原木の確保により、原木からの歩留まり向上を図る。
		仙台	41	スギ、カラマツ外	2.00	1,350	<ul style="list-style-type: none"> 大型トラックによる輸送と、2工場への振り分けによりコスト削減を図る。 工場見学や学校訪問を通じて地域の林業・木材産業への貢献を図る。 木質バイオマス関連施設の整備を図り森林資源の有効活用を図る。 製材品の余材はチップ、おがくずは酪農・畜産用として供給し、木材のカスケード利用に努める。
12	株式会社沓澤製材所	米代東部	44	スギ	3.65	4,000	<ul style="list-style-type: none"> 人工木材乾燥機、自動寸法装置等を導入し、低コスト化を図る。 地元製材所の未乾燥材を受け入れ、乾燥機を用いて製品の付加価値を高め、地域の林業・木材産業への貢献を図る。 パーク・チップ・おが屑はボイラー燃料として資源の有効活用を図る。 防腐加工をした下地用製材品の生産など、新製品の開発に取り組む。
		米代東部	47	スギ	2.00	1,700	<ul style="list-style-type: none"> ツインバンドソーを用い、原木を製材し材料を安定的に供給し、コストの低減を図る。 板製品の厚さ、幅について自動選別機使用、その後最終目視により規格寸法の精度向上を図る。 製材した後に発生する端材等はチップ材、ベレット材、肥料用として販売し、100%再利用を図る。 ラミナ材を震災地の復興に必要な木材製品として供給する。
14	東北木材株式会社	米代東部	45	スギ	4.00~2.00	3,000	<ul style="list-style-type: none"> 乾燥機10基による人工乾燥材の供給により高付加価値の向上を図る。 顧客ニーズに対応するためモルダ-3台、プレーナー-3台を使用し製品開拓を行う。 間伐材を幅広く取扱、短尺製品を多量、多品種で加工販売に努める。 東日本大震災復興に向けた木材製品の供給を引き続き行う。
		米代東部	46	スギ	4.00~2.00	4,300	<ul style="list-style-type: none"> 山元からの直送販売により中間経費を縮減する。 小径材を杭材として製材・販売することで、資源の有効利用を図る。 安定的・効率的に原木を流通させるため、核となって地域材のスムーズな流通調整を行う。 杭材、土木用材を取り扱い、東日本大震災復興関連事業に出荷を続ける。
上小阿仁	48						
16	秋田県森林組合連合会	米代西部	55・57	スギ	4.00~2.00	8,000	<ul style="list-style-type: none"> ロットをまとめ、ストックヤードを使用することにより、運搬コストの縮減を図る。 製紙用チップ、バイオマスチップを含めた低質材の受入により新規需要を図る。 流域単位での協同購入により、各工場の在庫量を見極め最も近い工場へ供給し、運搬距離の短縮とコスト縮減を図る。 すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効利用を図る。
		米代西部	54	スギ	4.00~2.00	11,000	<ul style="list-style-type: none"> 木材クラウドを構築し、素材流通の効率化を図る。 原木は全層スギ合板工場へ、残材心材等はパーティクルボードの生産工場へ安定的に納材することにより資材の有効活用を図る。 クリーンウッド法第1種登録木材関連事業者として、合法木材の流通に努める。 製材工場への運搬と組み合わせによる空車率の向上を図る。
18	秋田県素材生産流通協同組合 秋田プライウッド株式会社	上小阿仁	51・52	スギ	4.00~2.00	12,000	<ul style="list-style-type: none"> 木材クラウドを構築し、素材流通の効率化を図る。 単板の密度測定を行うメトリガード、半自動単板選別機、カメラスキャン等による自動選別を行い、強度・品質の向上を図る。 海上コンテナを利用した製品の海外輸出を行う。 内装用合板、全層杉合板の生産を行い、国産針葉樹材の消費増大を図る。
		湯沢	68	スギ	3.00	1,000	<ul style="list-style-type: none"> 径級を1cm毎に分類し、ワンラインシステムによる効率的な木取り、4ラインの製品仕上げにより生産コスト縮減、製品納期の短縮を図る。 精度の高いプレーナー仕上げのKD材を大手ハウスメーカーやプレカット工場へ納付する。 合法木材及びJAS製品の安定供給、大手ハウスメーカー等、供給先拡充を図る。 3サイズの製品供給を行い、国産材の需要拡大に貢献する。
20	株式会社門脇木材	上小阿仁	50	スギ、カラマツ外	4.00~2.00	23,450	<ul style="list-style-type: none"> 1工場にて、全径級の受入・仕分け・保管・製材・乾燥・加工・出荷を一貫して行うことにより、木材の横持ち経費の縮減を図る。 木質バイオマスボイラーによる人工乾燥でKD正角、間柱の生産し、付加価値の向上を図る。 東京オリンピック、パラリンピック会場施設への木材供給準備を開始し、製材所としてSGEC-COC認証を取得。 小径木を杭材として加工生産し、震災復興事業(海岸防災林事業)等に有効利用する。
		秋田	58・59・60・61・64・65				
21	北日本索道株式会社	湯沢	70・71	スギ、カラマツ	2.00	8,900	<ul style="list-style-type: none"> 自社所有による効率的な運搬、綿密な配車計画による空車率の向上・コストの縮減を図る。 チップ工場の製造機械及び搬入機械について生産性の高い最新設備を備え生産コストの縮減を図る。 木質バイオマス用チップと製紙用チップの生産を調整し地域資源の有効活用を図る。 大径で多様な形状の根曲がり材は、木割り機でチップ処理可能な規格に処理し、有効活用を図る。
		由利	73・74				

整理番号	協定者	該当森林管理署	物件番号	代表樹種	長級 (m)	協定数量 (m3)	企画提案内容の概要
22	株式会社荒正	山形	83・84・85	スギ	2.00	4,000	<ul style="list-style-type: none"> ・自社所有運搬車での効率的かつ綿密な計画による搬送、大型トラックの増車を図る。 ・含水率管理を含めたストックヤードにより自然乾燥させた原材料をチップ加工する。 ・すべての材、小径木、曲材、伐根、林地残材等の有効活用を図る。 ・高性能林業機械の導入や、緑の雇用制度を活用した地元就労者の確保に取り組む。
23	株式会社庄司製材所	湯沢 由利	66・67 72	スギ、 カラマツ	4.00～2.00	8,000	<ul style="list-style-type: none"> ・林業のチーム化を図り、素材業者より地域から生産される材を品質毎に買い取り製品化する。 ・JAS認定。県産材の流通を確立し、市場ニーズに応じた注文処理・配送を行う。 ・木質バイオマスボイラーを導入しパークを燃料に使用し、森林資源の有効活用を図る。 ・ホームセンターに新商品を提案し、DIY関連製品等の新規需要開拓を図る。
24	マルカ林業株式会社 最上素材生産協同組合	最上	88・89	スギ、 カラマツ外	2.00	17,000	<ul style="list-style-type: none"> ・チップ製造システムの導入を図るとともに、大径木対応の大型小割機械を導入する。 ・発電所隣接地にチップ製造・貯留・供給施設を建設し、バイオマス発電所に供給する。 ・地域林業・木材産業への貢献を目的に、種苗生産事業に取り組む。 ・すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効活用を図る。
25	小国町森林組合 温海町森林組合	置賜	93・94	スギ、 広葉樹	2.00	2,200	<ul style="list-style-type: none"> ・地元工場で消費することにより、流通にかかるコストの削減を図る。 ・根曲がり・伐根・小径木のチップ化、ダストをきのご栽培に利用、樹皮は地域エネルギーに利用する。 ・地元公共施設の暖房及び駐車場・歩道の融雪装置等へバイオマス燃料を安定供給する。 ・チップ運搬用の大型トラックを導入し、流通コストの削減を行う。
26	株式会社旭林業	湯沢 最上 庄内 山形 山形 最上 最上 置賜	69 75 77・78・ 79・80・ 81 82 86・87 91・92	スギ、 カラマツ	4.00～2.00	27,000	<ul style="list-style-type: none"> ・27台の高性能林業機械、フルトレーラー2台、グラブ付き大型トラック4台を所有し、生産・流通コストの削減を図る。 ・コンクリート塗装型枠用合板、選挙ポスター掲示板、内装用合板の製造販売の拡大を図る。 ・県提唱の「森林/ミクス」とタイアップし、県産材を利用した「地産地消」に取り組む。 ・チップダンプ車を増車し、チップの納品についてさらなる安定供給を図る。
27	株式会社北越マテリアル	庄内 最上	76 90	スギ、 広葉樹	2.00	4,450	<ul style="list-style-type: none"> ・チップ製品について、24時間体制の受け入れ。 ・チップダストは菌床茸栽培用及び家畜の敷料。樹皮は土壌改良材・堆肥用として有効活用を図る。 ・広葉樹チップに加え針葉樹未利用材主体のチップ製造販売を行う。 ・すべての長級、径級の受け入れにより森林資源の有効活用を図る。
協定数量計						314,100	

平成30年5月31日

東北森林管理局長 小島 孝文